

下野市立学校長 様

下野市教育委員会教育長 石崎 雅也

## その時私たちに何ができるでしょうか ～当たり前の取組(その9)～

元日の能登半島地震の発生から早くも1か月以上が過ぎました。被災地では未だにライフラインの完全復旧とはいかず、不便な生活が強いられています。学校生活も同様で、通常の状態に戻るには、まだまだ多くの時間を要するようです。

地震発生後の報道を受け、毎日子供たちが学校に通う日常は当たり前ではないということ、そして学校はやはりかけがえのないすばらしい場所であるということ、改めて感じたところです。

しかし、本市においても学校に子供たちが登校できなくなる状況が急に発生するかもしれません。そのときは、これまでの先生方の学びを生かし、状況に即して様々な方法で子供たちの学びを支えていただきたいと思います。

### ちょっと考えてみませんか？ 非常時の安否確認や学びの保証について

子供たちの安否はどう確認しよう？

四年前のように一斉休業になったら何ができるかな？

災害発生。学校に登校できる子と登校できない子がいるような状況だったら、何ができるかな？

多くの子供たちが避難所で生活をしていて学校に登校できる状況ではない。そんなときでも何かできることはないかな？

いい顔・いい声・いい心で 日々の教育活動の実践を！

### 2月、3月は火災の発生件数の多い月です！

#### 火災予防に向けて点検をお願いします。

- 使用した暖房器具、加湿器の電源は切ったか。
- コンセントにほこりはたまっていないか。  不要なプラグは抜いているか。
- コードが劣化していないか。  充電したまま放置されているものはないか。
- 燃えやすい物が外に放置されていないか。

下野市教職員の当たり前!!  
小さなサインを見逃さず、早期発見・早期対応  
迅速な報告・連絡・相談を!!

『節電、節水、節約』  
3S運動推進中  
下野市教育委員会事務局  
学校教育課  
Tel.0285-32-8918